

**製品名: MUC5AC (10H12) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe14234**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:2000-1:20000,IHC 1:200-1:500,ICC/IF 1:100-1:200
分子量	586kDa

**抗原情報**

遺伝子名	MUC5AC
別名	Apomucin; Gastric mucin; LeB; MUC5AC; Mucin 5AC oligomeric mucus/gel forming; TBM;
遺伝子 ID	4586.0
SwissProt ID	P98088
免疫原	ヒトムチン 5AC の組み換えタンパク質

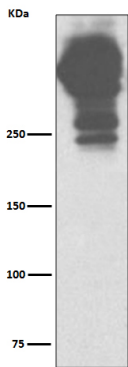
**背景**

胃ムチン 5AC 抗原は、胃表層上皮の円柱粘液細胞、および胎児期および前癌期大腸の杯細胞に認められますが、正常大腸には認められません。大腸発癌過程における胃ムチンの再発現は、成人大腸における胃ムチンのペプチドコアの再発現、あるいはムチンの糖鎖パターンの変化によって、隠れていたムチン 5AC 抗原が露出したことを示唆しています。胃粘液 5AC 抗原は、胃および呼吸器系上皮のゲル形成糖タンパク質で、吸入された微生物や粒子に結合し、粘液繊毛系によって除去されることで、感染や化学的損傷から粘膜を保護します (PubMed:14535999、PubMed:14718370)。胃上皮、バレット食道、十二指腸の胃上皮化生 (GMD) 内の H.pylori と相互作用します (PubMed:14535999)。

## 研究分野

-

## 画像データ



ヒト胃溶解液中の MUC5AC 発現のウェスタンブロット分析。